

東植田小学校

- 団体名 東植田緑の少年団
- 所在地 高松市東植田町 2008
- 団員数 全校児童 25 名
- 活動内容

【全体での活動】

- ・菊の栽培：5月から11月にかけて、公渕菊花同好会の方に指導いただき、全校児童が菊づくりに取り組んでいる。大切に育てた菊は、11月の公渕森林公園で開催される『菊花展』に出品している。
5・6年生は大菊、1～4年生は梵天菊を栽培し、3・4年生は販売もしている。収益の一部は、ユニセフ協会に寄付をし、社会貢献の大切さを学んでいる。



- ・学級園の栽培：春から秋にかけて、理科の学習で4年生がヘチマを育てている。また、生活単元学習として、児童が育てたい野菜（ミニトマト、キュウリ、ピーマン、インゲンマメ、エダマメ）を栽培し、水やりや草抜きなど熱心に取り組んでいる。
- ・校内うるおい活動：1年を通じて、玄関や廊下に生花や鉢植えを飾ったり、運動場の周囲にアジサイやコキアを植えたりして、季節の趣を感じながら学校生活を送れるようにしている。
- ・親子清掃活動：年1回夏休み期間中に、親子及び地域の方と協働で校内及びふれあい農園の清掃を行っている。

【各学年での活動】

- ・1・2年生：地域の方とふれあい農園で、季節の野菜（トウモロコシ、サツマイモ、落花生など）を育て、収穫しています。秋には、保育園児と一緒に焼き芋パーティーを行い、異学年の交流の場となっている。
- ・3・4年生：地域の方に指導いただき、米作りを行っている。
- ・6年生：卒業記念植樹として、公渕森林公園にてハナミズキ等の苗木を植えている

○学校から一言コメント

子どもたちにとって、「育てる」体験は大変貴重である。植物や野菜の状態を気に掛け、その状況に応じて水やりや草抜き等の判断ができるような児童の育成に努めている。子どもたちは、成長した野菜の命をいただき、美しく咲いた植物から心の潤いをいただいている。「自分たちで」「思いやって」「裏を美しく」を合言葉に、主体的に活動し、友だちや地域の方に感謝し、見えないところでも美しい行動できることを大切にしている。